

東京医療学院大学履修に関する規程

(目的)

第1条 この規定は、東京医療学院大学学則第10条第3項に基づき、授業科目の履修について必要な事項を定めることを目的とする。

(授業時間割)

第2条 授業時間割は、年度又は学期の始めに明示する。

(履修登録)

第3条 学生は、年度又は学期の始めに、所定の様式によって履修しようとする科目を登録しなければならない。

2 履修登録の手続がなされないときは、科目の履修及び単位の修得はできない。

(履修方法)

第4条 履修方法の細部については、年度の始めに指導を行うものとする。学生は、指導に従って科目を履修しなければならない。

2 必修科目及び履修指導によって指示された科目は、当該年度において優先的に履修するものとする。

3 選択科目は、明示された時間割に示された当該年度において選択履修することを原則とする。

4 同一科目であっても、履修する学生数によって受講する組を編成することがある。指示された組で履修するものとし、他の組での受講はできない。

5 1年間の履修登録上限単位数を、リハビリテーション学科理学療法学専攻は42単位、同作業療法学専攻は44単位、看護学科は43単位とする。

(受講制限)

第5条 科目のうち、教室の都合によって受講人数の制限を行うことがある。

2 科目によっては、あらかじめ修得を必要とする科目を指定することがある。

(他学科（専攻）の履修)

第6条 学生の所属する学科（専攻）にない他学科（専攻）の科目も履修することができる。ただし、この場合卒業に必要な単位として認定されるものは10単位までとする。

2 他学科（専攻）における科目の履修にあたっては、当該科目担当教員の承認を得なければならない。

(履修の禁止)

第7条 次の場合には、履修登録することができない。

- (1) 同一時限に2科目以上を履修すること
- (2) すでに、単位を修得した科目と同一の科目を、再び履修すること
- (3) 他の配当学年の科目を履修するに当たって、所属する学科長及び当該科目担当教員の承認が得られないとき

(試験)

第8条 試験は、第3条第1項の規定によって登録した科目について、年度末又は学期末に行う。ただし、科目によっては当該担当教員が必要と認める適宜の時期に行なうことがある。

- 2 試験は、筆記試験、実技試験、口述試験、論文、報告書又はこれらの併用によって行う。ただし、科目によっては、平常の成績考査をもって試験に代えることがある。
- 3 試験の日程、時間及び場所は、その都度明示する。

(受験制限)

第9条 次の者には、受験を認めない。

- (1) 学費等の未納者
- (2) 履修登録をしていない科目を受験しようとする者
- (3) 特別の理由なしに、科目への出席時間数がその総授業時間数の3分の2に満たない者

(試験不正行為への対処)

第10条 不正行為をしたと認められた者は学則第43条第3項第4号により懲戒し、学内に告示するとともに当該学期のすべての科目を無効とする。

(追試験、再試験、再実習)

第11条 定期試験を欠席した者は、試験欠席の事由を証明する書類及び追再試験受験願を明示日までに提出しなければならない。

- 2 定期試験を欠席した者に対し、欠席がやむを得ない事情であると認められた者に限り追試験を行う。
- 3 単位修得に必要な成績を得ていない履修者を対象として科目担当教員が再試験を行うことがある。ただし、履修者の授業出席状況、成績の程度などにより再試験対象者を制限することがある。
- 4 再試験の受験者は、所定の受験料を添えて追再試験受験願を明示日までに提出して受験許可を得なければならない。

5 看護学科において、その年度の実習単位のうち合計4単位未満が不合格の者については、再実習を認める。

6 看護学科において、再実習を受ける者は、所定の費用を添えて再実習願を明示日までに提出して再実習の許可を得なければならない。

(臨床・臨地実習着手要件)

第12条 リハビリテーション学科は、評価実習および総合臨床実習に着手するためには、規定の必修科目（別表）を全て修得してなければならない。

2 看護学科は、領域別看護学実習に着手するためには、基礎看護学実習Ⅲ及び規定の必修科目（別表）の単位を修得していなければならない。

(卒業研究着手要件)

第13条 卒業研究に着手するためには、卒業研究を履修するまでに必修科目と選択科目とを合計して95単位以上を修得していなければならない。

2 卒業研究に着手しようとする者は、卒業研究題目、計画等を所属専攻長及び指導教員に提出し承認を得なければならない。

(卒業要件の単位数)

第14条 卒業に必要な単位数は、次のとおりとする。

平成28年度入学生まで

リハビリテーション学科

(理学療法学専攻)

科目	合計	必修	選択
特色科目	4単位	4単位	0単位
教養科目	26単位	16単位	10単位
専門基礎科目	34単位	31単位	3単位
専門科目	62単位	62単位	0単位
合計	126単位	113単位	13単位

(作業療法学専攻)

科目	合計	必修	選択
特色科目	4単位	4単位	0単位
教養科目	23単位	15単位	8単位
専門基礎科目	34単位	31単位	3単位
専門科目	65単位	65単位	0単位
合計	126単位	115単位	11単位

(看護学科)

科目	合計	必修	選択
教養科目	29 単位	16 単位	13 単位
専門基礎科目	99 単位	21 単位	8 単位
専門科目		70 単位	
合計	128 単位	107 単位	21 単位

(助産師選択者)

科目	合計	必修	選択
教養科目	29 単位	16 単位	13 単位
専門基礎科目	21 単位	21 単位	—
専門科目	100 単位	100 単位	—
合計	150 単位	137 単位	13 単位

平成 29 年度入学生から

リハビリテーション学科

(理学療法学専攻)

科目	合計	必修	選択
特色科目	4 単位	4 単位	0 単位
教養科目	25 単位	15 単位	10 単位
専門基礎科目	35 単位	32 単位	3 単位
専門科目	62 単位	62 単位	0 単位
合計	126 単位	113 単位	13 単位

(作業療法学専攻)

科目	合計	必修	選択
特色科目	4 単位	4 単位	0 単位
教養科目	22 単位	14 単位	8 単位
専門基礎科目	35 単位	32 単位	3 単位
専門科目	65 単位	65 単位	0 単位
合計	126 単位	115 単位	11 単位

(看護学科)

科目	合計	必修	選択
教養科目	29 単位	16 単位	13 単位
専門基礎科目	99 単位	21 単位	8 単位
専門科目		70 単位	
合計	128 単位	107 単位	21 単位

(助産師選択者)

科目	合計	必修	選択
教養科目	29 単位	16 単位	13 単位
専門基礎科目	21 単位	21 単位	—
専門科目	100 単位	100 単位	—
合計	150 単位	137 単位	13 単位

(改廃)

第 15 条 この規程の改廃は、学長の決裁を必要とする。

附 則

この規則は、平成 24 年 4 月 2 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する

ただし第 12 条の改正事項については平成 30 年度入学生から適用する。

別表

平成 28 年度入学生まで 理学療法学専攻

評価実習				総合臨床実習
生命倫理	運動学実習	理学療法学概論 1 (理学療法導入論)	日常生活活動学 (理学療法)	理学療法技術論 C (小児中枢神経系)
人間発達学	病理学概論	理学療法評価学 A (四肢周径・バイタルサイン等評価)	日常生活活動学演習 (理学療法)	理学療法技術論 D (神経筋疾患)
コミュニケーション論	内科学	理学療法評価学 A 演習 (四肢周径・バイタルサイン等評価)	物理療法学	理学療法技術論 E (循環器・代謝系)
医療安全管理	整形外科学	理学療法評価学 B (関節可動域・筋力等評価)	物理療法学演習	理学療法技術論 F (呼吸器系)
解剖学 (人体の構造)	神経内科学	理学療法評価学 B 演習 (関節可動域・筋力等評価)	義肢学 (理学療法)	運動療法 D (外傷性疾患運動療法)
解剖学 A 演習 (運動器・神経系)	精神医学	理学療法評価学 C (障害別評価)	臨床見学体験実習 (理学療法)	運動療法 E (中枢神経系運動療法)
解剖学 B 演習 (内臓・脈管系)	小児科学	理学療法評価学 C 演習 (障害別評価)		装具学 (理学療法)
生理学	脳神経外科学	理学療法技術論 A (成人中枢神経系疾患)		地域リハビリテーション学
生理学演習	医用画像解析学概論	理学療法技術論 B (運動器系)		地域理学療法学
生理学実習	リハビリテーション概論	運動療法 A (基礎運動療法)		評価実習 (理学療法)
運動学	リハビリテーション医学	運動療法 B (病態運動療法)		
運動学演習	リハビリテーション チームワーク概論	運動療法 C (運動器系運動療法)		

作業療法学専攻

評価実習					総合臨床実習	
大学導入論	公衆衛生学	病理学概論	基礎作業学概論	発達障害 作業療法治療学 1 (発達促進理論)	作業療法学研究法	地域作業療法学
ボランティア入門	医療安全管理	内科学	基礎作業学演習 A (作業別技法)	老年期作業療法治療学	身体障害作業療法 治療学 2 (疾患別治療学)	評価実習 (作業療法)
生命倫理	解剖学 (人体の構造)	整形外科学	基礎作業学演習 B (作業分析等)	老年期作業療法 治療学演習	身体障害作業療法 治療学演習	
学びの技法（集中）	解剖学 A 演習 (運動器・神経系)	神経内科学	作業療法管理法	高次脳機能障害 作業療法治療学	精神障害作業療法 治療学 2 (疾患別治療学)	
心理学概論	解剖学 B 演習 (内臓・脈管系)	精神医学	作業療法評価学 A (身体)	日常生活活動学 (作業療法)	精神障害作業療法 治療学演習	
人間発達学	生理学	小児科学	作業療法評価学 A 演習（身 体）	義肢学 (作業療法)	発達障害 作業療法治療学 2 (疾患別治療学)	
情報処理 (応用)	生理学演習	脳神経外科学	作業療法評価学 B (精神)	地域の保健医療福祉 (作業療法)	発達障害作業療法 治療学演習	
自然科学概論	生理学実習	医用画像解析学概論	作業療法評価学 B 演習（精 神）	臨床見学体験実習 (作業療法)	高次脳機能障害 作業療法治療学演習	
統計学	運動学	リハビリテーション 概論	作業療法評価学 C (発達)		日常生活活動学演習（作 業療法）	
コミュニケーション論	運動学演習	リハビリテーション 医学	作業療法評価学 C 演習 (発達)		装具学 (作業療法)	
カウンセリング入門	運動学実習	リハビリテーション チームワーク概論	身体障害 作業療法治療学 1 (身体機能回復理論)		職業関連 作業療法学	
保健医療英語入門	臨床心理学	作業療法学概論	精神障害作業療法治療学 1 (精神機能回復理論)		地域 リハビリテーション学	

平成 29 年度入学生より

理学療法学専攻

評価実習				総合臨床実習
生命倫理	運動学演習	リハビリテーション チームワーク概論	運動療法学 (運動器系)	理学療法技術論C (小児中枢神経系)
人間発達学	運動学実習	理学療法学概論 1 (理学療法導入論)	日常生活活動学 (理学療法)	理学療法技術論D (神経筋疾患)
コミュニケーション論	内科学	理学療法評価学A (四肢周径・バイタルサイン等評価)	日常生活活動学 演習 (理学療法)	理学療法技術論E (循環器・代謝系)
医療安全管理	病理学概論	理学療法評価学A演習 (四肢周径・バイタルサイン等評価)	物理療法学	理学療法技術論F (呼吸器系)
解剖学 (人体の構造)	整形外科学	理学療法評価学B (関節可動域・筋力等評価)	物理療法学演習	運動療法学 (外傷性疾患)
解剖学A演習 (骨学・筋学・神経系)	神経内科学	理学療法評価学B演習 (関節可動域・筋力等評価)	装具学 (理学療法)	運動療法 (中枢神経系)
解剖学B演習 (内臓・脈管系)	精神医学	理学療法評価学C (障害別評価)	臨床見学体験実習 (理学療法)	義肢学 (理学療法)
生理学 (細胞生理学・循環・呼吸系)	小児科学	理学療法評価学C演習 (障害別評価)		地域リハビリテーション学
生理学 A 演習 (神経系・運動機能)	脳神経外科学	理学療法技術論 A (成人中枢神経系疾患)		地域理学療法学
生理学 B 演習 (運動の中権性制御、消化・吸収・排泄系)	医用画像解析学 概論	理学療法技術論 B (運動器系)		評価実習 (理学療法)
生理学実習	リハビリテーション 概論	運動療法学 (基礎)		
運動学	リハビリテーション 医学	運動療法学 (病態)		

作業療法学専攻

評価実習					
共通				身体障害領域 評価実習	精神障害領域 評価実習
大学導入論	公衆衛生学	運動学実習	リハビリテーション チームワーク概論	作業療法評価学 A (身体)	精神医学
ボランティア入門	医療安全管理	臨床心理学	作業療法学概論	作業療法評価学 A 演習 (身体)	作業療法評価学 B (精神)
生命倫理	解剖学 (人体の構造)	病理学概論	基礎作業学概論	作業療法評価学 C (発達)	作業療法評価学 B 演習 (精神)
学びの技法	解剖学 A 演習 (骨学・筋学・神経系)	内科学	基礎作業学演習 A (作業別技法)	作業療法評価学 C 演習 (発達)	精神障害作業療法治療学 1 (精神機能回復理論)
心理学概論	解剖学 B 演習 (内臓学・心臓血管系)	整形外科学	基礎作業学演習 B (作業分析等)	身体障害作業療法 治療学 1 (身体機能回復理論)	
人間発達学	生理学 (細胞生理学、循環・呼吸系)	神経内科学	作業療法学研究法	発達期障害作業療法 治療学	
情報処理 (応用)	生理学 A 演習 (神経系・運動機能)	小児科学	日常生活活動学 (作業療法)	老年期作業療法 治療学	
自然科学基礎	生理学 B 演習 (運動の中枢性制御 消化・吸収・排泄系)	脳神経外科学	地域の保健医療福祉 (作業療法)	高次脳機能障害 作業療法治療学	
コミュニケーション論	生理学実習	医用画像解析学概論	臨床見学体験実習 (作業療法)	義肢学 (作業療法)	
カウンセリング入門	運動学	リハビリテーション概論			
保健医療英語入門	運動学演習	リハビリテーション医学			
総合臨床実習					
共通			身体障害領域総合臨床実習		精神障害領域 総合臨床実習
統計学	装具学（作業療法）	地域作業療法学	身体障害作業療法 治療学 2 (疾患別治療学)	老年期作業療法 治療学演習	精神障害作業療法 治療学 2 (疾患別治療学)
作業療法管理法	職業関連作業療法学		身体障害作業療法 治療学演習	高次脳機能障害作業療法 治療学演習	精神障害作業療法 治療学演習
日常生活活動学演習 (作業療法)	地域 リハビリテーション学		発達期作業療法 治療学演習	身体障害領域 評価実習 (作業療法)	精神障害領域評価実習 (作業療法)

平成 30 年度入学生より

看護学科

成人看護学実習 I・II	老年看護学実習 I・II	小児看護学実習	母性看護学実習	精神看護学実習	在宅看護学実習
成人看護学方法論 I	老年看護学援助論	小児看護学概論	母性看護学概論	精神看護学概論	在宅看護学概論
成人看護学方法論 II	老年看護学演習	小児看護学方法論 I	母性看護学方法論 I	精神看護学援助論	在宅看護学方法論
成人看護学方法論 III		小児看護学方法論 II	母性看護学方法論 II	精神看護学演習	
成人看護学方法論 IV		小児看護学演習	母性看護学演習		